

公示5 参加料を変更する。

海陽ヨットハーバーに艇を持込んで参加する選手の参加料に、大会当日の艇持込み料と水洗料を含める。

参加選手の実質の費用負担に変更はない。



テザー ウインターレガッタ

日程 2020年12月13日 (日)
主催 日本テザー協会
運営協力 愛知県ヨット連盟
開催地 愛知県蒲郡市海陽町 1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

Notice of Race : as 2020,11,11

1. 規則

- 1-1 本レガッタは、「セーリング競技規則 2017-2020 (以下、規則という)により定義された"規則"を適用する。
- 1-2 規則G3を次のとおりに変更する。
G3 チャーターまたは借用艇
レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字や他の参加者と重複しないセール番号を付けることができる。
- 1-3 規則87およびテザークラスルール解釈29に基づき、テザークラスルールを次のとおりに変更する。
 - (ア) C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。
高さ：300mm. 幅：200mm (1とIを除く)、太さ：50mm、隣接する数字の間隔：おおよそ50mmでなければならない。
 - (イ) C.2.2 (o) シュラウドテンションを調整する19mmRCBシステムを装備することができる。
RCBシステムは以下の艀装品または同等品から構成される。
Ronstan RC11902 Cars
Ronstan RC11980 Track Ends
Ronstan RC1190 - 1.0 Track
Clamcleat CL268AN Cleats
Ronstan RF 1850S Shackles
18mmの硬質の合金あるいはステンレスで、両側のトラック端から15mm以上伸びる長さの、ガンネル下の負荷分散用のサポートロッド。
ガンネル下のサポートロッドは、どの方向にも17mm以上の直径であることを条件に、ワッシャーやナットを固定させるために、その全長にわたって平らに表面加工されていても良い。
ネジの固定
RCBトラックとガンネル下のサポートロッドは前後両端が4分の1インチ(6mm)のネジで固定されていなければならない。他の中間の(1あるいは2本の)ネジは16分の3インチ(5mm)あるいは4分の1インチ(6mm)で良い。前端を持ち上げるパッキンは許可されていない。
計測
バウのボルトあるいはサドルと前側のトラック端のネジ穴を写真のようにデッキレベルで計測した長さは、最少2125mm、2135mmでなければならない。カーの移動範囲は140mmを超えてはならない。
 - (ウ) C.6 削除

2. 大会実施の最少艇数

参加申し込み数が5艇に満たなかった場合、開催をキャンセルする場合がある。

3. 参加資格

本レガッタには、全てのテザークラスの艇が参加できる。

4. 参加申込み

- 4-1 参加資格のある艇は、2020年12月5日(土)までに、「愛知県ヨット連盟」ホームページ上に設定される大会webサイトにアクセスし、エントリー登録すること。 愛知県ヨット連盟ホームページ URL : <http://www.ayf.jp>
大会webサイトでのエントリーは、2020年11月14日(土)に開始される。
- 4-2 レイト・エントリーは、2020年12月10日(木)まで受付ける。
- 4-3 オンライン・エントリーの自由通信欄に、自艇の公示13-1の年齢に関わるクラスを記入すること。

5. 参加料

5-1 参加料は以下のとおり。

海陽YH陸置き艇	ノーマル・エントリー：2,000円/艇	レイト・エントリー：2,500円/艇
持込み艇	ノーマル・エントリー：3,120円/艇	レイト・エントリー：3,620円/艇

・持込み艇参加料には、12月13日の持込み料970円と水洗料150円が含まれる。

12月13日以外で艇を持ち込む場合、該当期間の持込み料と水洗料は個別に海陽ヨットハーバー受付にて支払う事。

・海陽ヨットハーバー常時陸置艇参加料には、水洗料が含まれていない。

常時陸置艇で参加する選手は、大会受付前に海陽ヨットハーバー受付にて所定の水洗料を支払う事。

5-2 参加料は、大会受付時に持参する事。

6. 大会中止の条件

新型コロナウイルス等の感染症蔓延防止対策で、行政機関より中止、延期を指示または勧告された場合、大会を延期または中止する場合がある。

7. 健康管理

7-1 選手及び支援者は、大会webサイトで入手できる健康管理に関するガイド・ラインに従わなければならない。

7-2 大会受付時に、大会webサイトで入手できる、「健康状態チェックシート」を提出しなければならない。

8. 日程

8-1 本レガッタは、AYF プラクティス・シリーズ セッション 2と併催している。

8-2 スケジュールは以下のとおりとする。

12月13日(日)	08:30-09:00	大会受付・登録
	09:10	プリーフィング
	10:25	第1レース予告信号
	16:00(予定)	成績公表

※ セレモニー/ミーティングについては、クラス協会より展開される。

8-3 参加艇は12月13日 09:00までに大会受付で受付と登録を完了させなければならない。

8-4 本レガッタは4レースを予定している。可能ならば、最初のレース終了後、引き続き次のレースを実施する。

8-5 14:30を越えて予告信号が発せられることはない。

9. 帆走指示書

帆走指示書は、11月14日までに大会webサイトにアップされる。

10. レースエリア

添付Aにハーバー及びレース・エリアの場所を示す。

11. コース

添付Bに帆走するコースを示す。

12. 得点

12-1 大会が成立するには、2レースを完了させることが必要である。

12-2 3レース以下しか完了しなかった場合、艇の得点はレース得点の合計とする。

4レースが完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13. 賞

13-1 以下のとおり、賞を与える。

- i 1位 ~ 3位
- ii マスタークラス(乗員の合計年齢が80歳以上99歳以下) 1位
- iii グランドマスタークラス(乗員の合計年齢が100歳以上119歳以下) 1位
- iv スーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が120歳以上) 1位

※ 年齢に関わる表彰は、実施された全てのレースにおいて、それぞれの要件を満たした場合に対象となる。

13-2 主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

14. 責任の否認

大会に参加する競技者は自分自身の責任で参加する。規則「レースをすることの決定」参照。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的な損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。

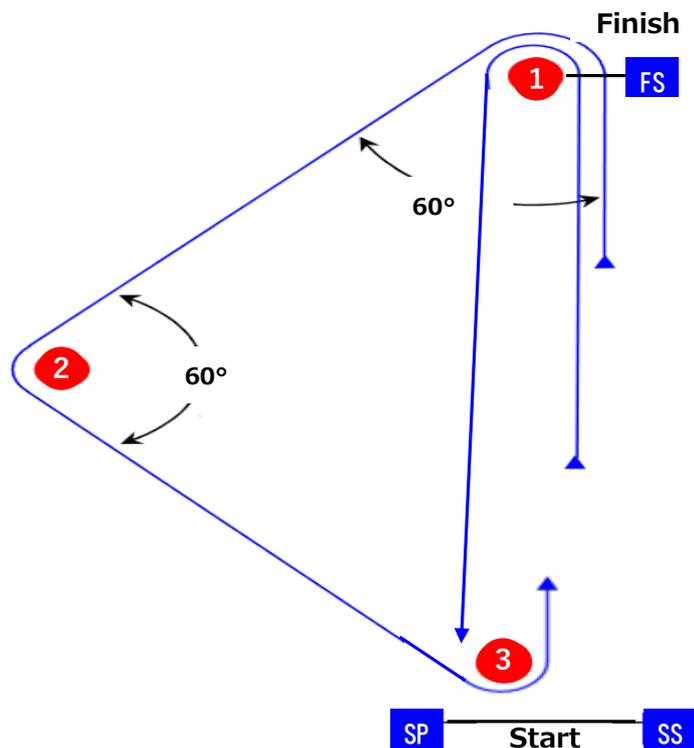
15. その他

参加者は、大会役員、競技役員または施設管理職員の合理的な指示に従わなければならない。

【添付A】



【添付B】



コース ボトムを単体マークとした TW3 : Start → M1 → M2 → M3 → M1 → M3 → Finish

以下は、Notice of Race に含まれない一般情報である。

1. 豊田自動織機海陽ヨットハーバーの費用：一般艇持込み代 970円/日. 水洗代 150円/回
2. 豊田自動織機海陽ヨットハーバーでは、駐車場. 更衣室. 温水シャワーが無料で利用できる。
3. 艇、支援艇の搬入・搬出時期については制限を設けない。
4. 原則、海上で昼食を取るのので、各自で用意すること。
5. レース公示及び帆走指示書への質問は、大会webサイトで入手することが出来る書式を用いた事前送付を推奨する。
事前送付された質問に対する回答は、大会webサイトに掲示される。